

<SG プレスリリース 抄訳版>

July 27, 2022

## SecurityGate 社は上半期の目標対比 250%の成長を見込んでいる

SecurityGate 社は本日、同社が 2022 年上半期の計画収益目標を上回ったことを発表した。同社は、世界的なサイバーセキュリティインシデントの拡大で、重要インフラの OT/ICS リスクアセスメントの緊急性が高まっているため、YTD で 250%の急成長を遂げている。企業の OT/ICS 運用管理者とセキュリティチームは SecurityGate SaaS プラットフォームを活用して、サイバーリスクと改善対策を展開している。

“2022 年前半は、SecurityGate 社が思い描いていたシナリオ通りに実現しました。重要インフラ分野では、経営上での戦略的レベルで意思決定が行なわれるために、リスクスコアの優先順位の高い順での洞察が引き続き必要です。資産の可視化サービスを提供するコンサルタントも SecurityGate SaaS プラットフォームをうまく位置付けていることに我々は勇気づけられます”と SecurityGate 社の Ted Gutierrez/CEO 氏は語っている。

世界的なインフレ、金利の上昇、景気後退の状況により、テクノロジーの株式市場に対する投資家心理が大幅に低下しているが、SecurityGate 社は引き続き投資家から信頼を得ている。

“我々は、SecurityGate 社が、サイバーレジリエンス要件の特定や管理レベルに関する大きなギャップを埋めることができることを確認しました。

SecurityGate 社が、企業レベルで世界最大クラスの企業と協力してパートナーシップ関係にあることを嬉しく思います” と **Houston Ventures** のマネージング・パートナーである Chip Davis 氏は語っている。

SecurityGate プラットフォームを特定の世界市場に導入するために以下の主要なサービスプロバイダーとも提携している：

- **Terilogy (Japan)**
- Octopian (United Arab Emirates : アラブ首長国連邦)
- Munio Security (Brazil)
- Ilionix (Netherlands)

上記の契約したパートナーシップにより、SecurityGate 社は、世界中の資産企業ユーザとコンサルタント達と一緒に SecurityGate プラットフォームライセンスの更なる販売拡大を目標にしている。

## About SecurityGate.io

SecurityGate 社 は、重要インフラでの経験と知見が豊富で、SaaS を通じて標準化された一元的なプロセスを採用。簡素化されたダッシュボードを提供し、広範な OT および IT ビジネス 環境全体で必要な改善をグローバルに推進している。

同社は最近、[2022 Cybersecurity Excellence Awards](#)、[Gartner 2021 Market Guide for Operational Technology Security の 13 のカテゴリ](#) や、[Takepoint Research 社 2021 Buyer's Guide for Industrial Cybersecurity Technology and Solutions](#) にノミネートされた。

## 出典

While Tech Stocks Tumble, SecurityGate.io Sees 250% YTD Growth – Exceeds 1H Goals

<https://securitygate.io/news/while-tech-stocks-tumble-securitygate-sees-250-percent-growth/>

## 関連リンク

SecurityGate.io

<https://securitygate.io/>

## お問い合わせ窓口

株式会社テリロジー

グループ事業推進統括部 OT/IoTセキュリティ事業推進部

SecurityGate 担当 宛

製品に関するお問い合わせは[当社のお問い合わせフォーム](#)からお寄せください

この資料は、SecurityGate.io. のプレスリリースをもとにテリロジーが翻訳したものです。